



たくさんの子供達も参加！みんな夢中でボールを追いかけていました。元気あふれるプロのテニスに、会員の方々もいっぱいパワーをもらったのではないのでしょうか…



ベテランクリスマスお楽しみ会 (12/1)



テニス体験会 (11/29)

TOPIC

ビッグニュースです！

11月9日 スイス (ローザンヌ)
IOC Women and Sport Award

この度、私たち日本女子テニス連盟は、国際オリンピック委員会 (IOC) より、女性のスポーツ参加等に貢献した関係者や団体に送られる「女性スポーツ賞」を受賞致しました。



計 報

昨年6月27日、会計監査役・千田とよ様が逝去されました。役員として女子連の活動にたいへんご尽力いただきました。謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心よりご冥福をお祈りいたします。

7月 マンモバスが
富山大会会場に！

日本女子テニス連盟は女性の健康を願い、ピンクリボンデイズ大会を通して「乳がん撲滅活動」を全国各支部で行っています。大会参加者、支部会員はどなたでも受診できます。たくさんの方に検診を受けて頂き、早期発見に繋がればよいと思います。

ねりんピック富山2018

11/3土～6火



60歳以上の方々の交流を深める、様々なスポーツの祭典です。皆様のご協力よろしくお願い致します。

ご 報 告

- ▶ ラブ基金に寄付 7,008円
 - ▶ ガレージセール収益金 57,496円
 - ▶ 支部旗購入 39,290円
- ご協力ありがとうございました



富山県支部だより

JAPAN LADIES TENNIS FEDERATION TOYAMA REPORT

2018年 No.25

日本女子テニス連盟富山県支部
http://www.jltftoyama.jp

「テニスの輪を広げよう」



支部長
ハツ橋 幸代

昨年、日本女子テニス連盟本部が50周年を迎え、国際オリンピック委員会 (IOC) より「女性スポーツ賞」を受賞しました。本賞は女性のスポーツ参加等に貢献した団体、関係者に贈られます。これも会員一人一人の力が集結し、今まで活動を続けてきた賜物だ

と心より感謝しています。

また、5月に開催された「第20回GOGOテニスフェスティバル」では、富山県スタッフのチームワークと心配りの素晴らしさを実感しました。全国より約300名のエントリーがあり、参加者同士の交流も深まり、テニスの輪が大きくなりました。

2018年は、その輪をさらに成長させて、富山県支部の活動が楽しく実りあるものになることを願っています。

☺ 第20回 井上早苗杯GOGOテニスフェスティバル2017

5/10水・11木

大成功！ありがとうございました！！ 村田 あゆみ (わくわくテニス)

5月10日・11日の2日間、北は青森、南は沖縄から294名の「テニス大好き女子 (55～86才)」が富山に集まりました。岐阜大会360名、大阪大会302名に次ぐ歴代3位の参加人数です。

「ホテルが足りない (汗)」 「富山のグルメを全部、一口ずつ盛り込んだ懇親会メニューの実現」 「24面進行、10ラウンドの試合ってどんなの？」

様々な試練を乗り越えて迎えた当日、雨予報を晴れに変えた選手&スタッフのパワーで無事に試合が終了しました。懇親会では、富山の選手もスタッフも一丸となって会場を盛り上げました。「ありがとう」「富山の大会に参加して良かったわ」という声をたくさんいただき、3日間の疲れも一気に吹き飛びました。次はぜひ、選手として参加したいです！

初めての全国大会 町村 美恵子 (富山ITS)

私は、60才の定年後初めてテニスラケットを握りました。楽しいテニス人生が始まったのです。全国大会が富山で開催されることになり、支部長さんの後押しで思い切って参加しました。経験浅く、下手な私をペアの志田さんが励まして下さり楽しい

GOGOフェスティバルでした。生涯忘れることのない素晴らしい日になりました。今後、何年テニスができるか分かりませんが1日でも長く続けられるよう念じています。役員の皆様、お世話になりました。



70才の部 優勝



65才の部 ベスト4



55才の部 ベスト4



親睦会★1日限定 ゴーゴーチアーズ

☺ リビック練習会

昨年からリビック (北日本物産グループ) のコートで、フリー参加で行われた練習会は、大好評でした。お仕事の合間に、中川朋愛さんがコートに顔を出して下さり、ご指導頂くこともありました。これからも継続していきたいと思っています。



🌞 北陸地域 桑名杯レディース大会

初めての北陸大会

5/31 水

福山 真由美 (魚津市TA)

女子連に加入して、早10年。初めて北陸大会に出場することができ、会場の金沢へ行ってきました。自分では緊張していないつもりでも、試合が始まると体が思うように動かず、相手のペースにのまれて第1試合はあっけなく完敗。次の試合は足も動くようになり、ゲームの序盤では互角に戦っていたのですが、相手の戦略の変化に対応できず敗北。

結果は3戦3敗で監督やチームの皆さん、お世話になった女子連の方々に申し訳なくて情けない気持ちでいっぱいでした。これが、今の自分たちの実力と受け止め、帰りのバスの中でペアと反省点を話しました。負けて悔しい思いをしても試合に出るのは楽しいし、わくわくします。これからもいろいろな大会に出て経験を積んでいきたいです。



🌞 ファミリーエンジョイテニス

青木 春美 (CTS)

7/1 土

普及委員としてファミリーエンジョイに参加するのは、今年で5回目になりました。受付時の子供達の不安げな表情が、メニューを進めていくうちに笑顔になり、一生懸命になってくれるのがとても嬉しく、2時間はあっという間に過ぎてしまいます。家族で楽しみ、コミュニケーションを深めるのにテニスはとても素晴らしいスポーツだと思うので、そのきっかけになってくれればいいなと願いながら、またお手伝いしていきたいと思っています。



🌞 太陽スポーツ杯ドリームテニス大会

大会を振り返って

7/12 水

森田 玲子 (TeamWish)

例年は10月上旬に開催されていたこの大会。今年は梅雨真っ只中の7月で、蒸し暑く気温も高い。「あ～

今日は、対戦相手もそうだけど体力と精神力の勝負でもある！」案の定、決勝戦では足がつって思うようなテニスができませんでした。しかし、長年の“ドリーム卒業”という思いが気迫となり、集中して試合に臨めたことが優勝につながったと思います。ペアに感謝し、これからも地道な練習に励んで頑張っていきたいと思っています。



🌞 北信越レディース決勝大会

去年の雪辱を

10/10 火・11 水

大村 絵里 (センティア)

去年初めて参加したこの大会は、他県のレベルの高さと女子連ならではの戦術に大苦戦。打つだけでは勝てないと改めて痛感し、思うような結果を残せなかった悔しさを胸に、今年一年は頭を使うテニスに挑戦してきました。ペアの綾ちゃんも絶好調で今年は全勝！富山県チームも優勝!!

綾ちゃん、富山県チームの皆様ありがとうございました。恒例の宴会の踊りも、温泉も大満足♪福井県のおもてなしが強烈なインパクトだったので(笑) 来年も出場して、おもてなしでも負けないよう頑張りたいです。



🌞 ピンクリボンレディース全国大会

大会を終えて

10/16 月～18 水

一般の部 銚井 礼子 (富山ITS)
高見 ゆかり (口コメイト)

初めての全国大会。代表に決まった時は、嬉しくもあり、初めての会場で自分のテニスができるか、不安もいっぱいでした。同代表の水上・得地ペアと一緒に練習したり多くの方々の応援を頂いたりして、自信を持って本番に臨むことができました。試合はいつも通りのプレーもでき、一勝することができましたが、もう一勝のためには、技術、戦術をもっと向上させることが大事だと改めて感じた大会でした。最後に、応援して下さった皆さん、本当にありがとうございました。

二人で誓ったこと

50才以上の部 水上 和代 (TeamWish) 得地 美津子 (南砺市TA)

全国大会は何度か経験していますが、なかなか自分の力を発揮できず、苦い思いしかありませんでした。聞けば得地さんも同じ思いをしていたそうです。そこで、今回は「悔いのないプレーをしよう!」と二人で誓いました。試合の序盤は緊張しましたが、得地さんが引っ張ってくれて徐々にいつもの通りのプレーができました。その結果、お互い良い試合運びができ、息の合ったダブルスができたと思います。試合後は、とても清々しい気持ちでした。この大会で、一歩前進できたように思います。試合会場に駆けつけて下さったハッ橋支部長、応援して頂いた皆様、本当にありがとうございました。



🌞 ソニー生命カップ全国大会

11/9 木～11 土



代表者のみなさんにインタビューしました

山木・毛呂ペア

Q:どの大会が一番楽しかった? 苦しかった?

A:初出場が30回記念大会で、大会の雰囲気に感動。思い出に残る大会です(毛呂)

A:今大会は予選の初戦でリタイアを本気で考え、その後も足が痛く苦しかったです(山木)

Q:同じペアで長年戦うことの難しさは?

A:お互いの得意不得意が分かること。でも、それを共有することで「まだまだ伸びしろあるぞ」と頑張れるのだと思います(毛呂)

A:そんなことを考えたこともないのは、全くもってペアのおかげです(山木)

福井・村田ペア

Q:前回出場した時と何か違いましたか?

A:平常心で臨める図太さです(福井)

A:テニス以外のイベントや仕事の多い中で、とにかく体調を整えるのが大変でした(村田)

Q:大会前の怪我で不安もあったかと思いますが?

A:開き直りの気分。でも自分の最大の持ち味が発揮できなかったのは残念です(福井)

A:ペアの取れないところは全て走って取る!(村田)

Q:長年ペアを組んでいて良かったと思うことは?

A:6年目。お互いの考えていることが他人よりは分かることです(福井)

A:相手を思いやれること、ほどよい距離感を保てることです(村田)

小川・岩脇ペア

Q:10ポイントタイブレークでもう一步という結果でしたが自分達に何が必要だと思いますか?

A:1セット目からしっかり集中力を上げていくこと、タイブレークで勿体ないミスや流れが変わるようなミスをなくすことが必要だと考えます(小川)

A:7-8からのポイントで勝ちたいという強い気持ち! 勝負の見極め! 難しいです(岩脇)

Q:全国大会の前と比べて変化はありましたか?

A:もう一度挑戦して、全国大会へ行って勝ち上がりたい気持ちが強くなりました(小川)

ハッ橋監督

Q:富山県選手が強くなるには何が必要でしょうか?

A:他県と力の差はないと常に思っています。代表になられた選手の方々には、自分とペアを信じて気持ちで負けることなく全国の舞台でプレーして欲しいと願っています。もっと強くなるには、オンコートばかりに捉われず、オフコートを見直すことも大切だと思います。

🌞 ヨネックスオープン全国大会

12/13 水・14 木

高橋 好江 (グリーンテニス)

テニスをする私にとってお友達は欠かせません。今回の全国大会で身に染みるほど感じ、感謝しました。陰で支えて下さった年上のお友達。横浜の会場で楽しいお喋りをしてリラックスさせてくれた県外のお友達。練習を共にしたお友達とペア。ありがとうございました。そして、県予選から大会を運営してくださった皆様、楽しい時間をありがとうございました。

